

先行自治体の取り組みにおける主な成果について

1. 岡山県岡山市「デイサービス改善インセンティブ事業」

対象サービス	通所介護																																		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加事業所に対し、5つの指標でストラクチャー（体制）・プロセス（過程）評価を行い、指標を達成した事業所には、利用者の状態改善の状況をバーセルインデックス調査の結果によりアウトカム（成果）評価を行う。</li> <li>・アウトカム評価が上位の10事業所には、奨励金（1位：30万円、2・3位：各25万円、4位以下：各10万円）の付与及び市長表彰を行う。</li> </ul>																																		
評価指標	<p>【ストラクチャー・プロセス評価】</p> <p>外部研修への参加状況、医療機関との積極的連携、認知症高齢者の受け入れ、機能訓練指導員の常勤換算人数、介護職員のうち介護福祉士の常勤換算人数</p> <p>【アウトカム評価】</p> <p>利用者ごとに6か月間の状態改善の状況をバーセルインデックスで評価</p>																																		
主な成果	<p>【定性的効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所と協力して事業を実施する過程で、介護保険の理念である「自立」の再確認と、要介護者等の状態像を維持・改善させることが利用者のQOLの確保につながるという意識の統一ができた。</li> <li>・事業所が日常生活機能評価を実施することで要介護者等の状態像が把握でき、状態像を改善しようとする意識を促すことができた。</li> </ul> <p>【定量的効果】</p> <p>要介護度の改善</p> <p>平均要介護度の推移を比較すると、参加事業所の方が不参加事業所よりも要介護度の悪化が少なく、アウトカム評価の上位事業所は要介護度が改善している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27.9</th> <th>H28.12</th> <th>差（伸び率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトカム上位</td> <td>1.518</td> <td>1.454</td> <td>-0.06（-4.2%）</td> </tr> <tr> <td>参加事業所</td> <td>1.457</td> <td>1.543</td> <td>0.09（5.9%）</td> </tr> <tr> <td>不参加事業所</td> <td>1.551</td> <td>1.719</td> <td>0.17（10.8%）</td> </tr> </tbody> </table> <p>介護給付費の抑制</p> <p>一人当たりの月額介護給付費を比較すると、参加事業所の方が不参加事業所よりも給付費の伸びが少なく、アウトカム評価の上位事業所はさらに伸びが少ない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27.9</th> <th>H28.12</th> <th>差（伸び率）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトカム上位</td> <td>85,847円</td> <td>87,479円</td> <td>1,632円（1.9%）</td> </tr> <tr> <td>参加事業所</td> <td>86,075円</td> <td>95,353円</td> <td>9,278円（10.8%）</td> </tr> <tr> <td>不参加事業所</td> <td>92,670円</td> <td>105,790円</td> <td>13,120円（14.2%）</td> </tr> </tbody> </table>				H27.9	H28.12	差（伸び率）	アウトカム上位	1.518	1.454	-0.06（-4.2%）	参加事業所	1.457	1.543	0.09（5.9%）	不参加事業所	1.551	1.719	0.17（10.8%）		H27.9	H28.12	差（伸び率）	アウトカム上位	85,847円	87,479円	1,632円（1.9%）	参加事業所	86,075円	95,353円	9,278円（10.8%）	不参加事業所	92,670円	105,790円	13,120円（14.2%）
	H27.9	H28.12	差（伸び率）																																
アウトカム上位	1.518	1.454	-0.06（-4.2%）																																
参加事業所	1.457	1.543	0.09（5.9%）																																
不参加事業所	1.551	1.719	0.17（10.8%）																																
	H27.9	H28.12	差（伸び率）																																
アウトカム上位	85,847円	87,479円	1,632円（1.9%）																																
参加事業所	86,075円	95,353円	9,278円（10.8%）																																
不参加事業所	92,670円	105,790円	13,120円（14.2%）																																

2. 東京都品川区「要介護度改善ケア推奨事業」

対象サービス	品川区施設サービス向上研究会に参加する社会福祉法人等が運営する高齢者施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、特定施設）																														
事業概要	入所施設職員の意欲向上を図るとともに、さらに質の高い介護サービスの提供継続を推進することを目的として、サービスの質の評価（セルフチェックの実施）を前提に、前年度中に入所者の要介護度が軽減した場合に、軽減した人数に応じた奨励金（2万円/人×最長12カ月）を支給する。																														
評価指標	要介護認定における要介護度																														
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフチェックにより、「自己評価の実施」、「結果の総括と公表」、「向上計画の作成」というPDCAサイクルによる継続したサービス水準の向上が図られている。</li> <li>・努力したことが可視化されることで職員のモチベーションが向上し、入所者の身体状況の改善だけでなく、職員の離職防止にも寄与している。</li> <li>・介護報酬が減額となった部分が補填されることから、法人全体で改善に取り組む機運が高まる。</li> <li>・介護給付費の減額に寄与している。</li> </ul> <p>&lt;奨励金の交付対象施設数及び対象人数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象施設数</th> <th>対象人数</th> <th>改善度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>10施設</td> <td>47人</td> <td>1段階：41人 2段階：5人 3段階：1人</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>12施設</td> <td>43人</td> <td>1段階：36人 2段階：5人 3段階：2人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>13施設</td> <td>61人</td> <td>1段階：41人 2段階：15人 3段階：5人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>15施設</td> <td>71人</td> <td>1段階：51人 2段階：17人 3段階：2人 4段階：1人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>16施設</td> <td>51人</td> <td>1段階：34人 2段階：12人 3段階：4人 4段階：1人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>18施設</td> <td>98人</td> <td>1段階：71人 2段階：17人 3段階：6人 4段階：4人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	対象施設数	対象人数	改善度	平成25年度	10施設	47人	1段階：41人 2段階：5人 3段階：1人	平成26年度	12施設	43人	1段階：36人 2段階：5人 3段階：2人	平成27年度	13施設	61人	1段階：41人 2段階：15人 3段階：5人	平成28年度	15施設	71人	1段階：51人 2段階：17人 3段階：2人 4段階：1人	平成29年度	16施設	51人	1段階：34人 2段階：12人 3段階：4人 4段階：1人	平成30年度	18施設	98人	1段階：71人 2段階：17人 3段階：6人 4段階：4人
年度	対象施設数	対象人数	改善度																												
平成25年度	10施設	47人	1段階：41人 2段階：5人 3段階：1人																												
平成26年度	12施設	43人	1段階：36人 2段階：5人 3段階：2人																												
平成27年度	13施設	61人	1段階：41人 2段階：15人 3段階：5人																												
平成28年度	15施設	71人	1段階：51人 2段階：17人 3段階：2人 4段階：1人																												
平成29年度	16施設	51人	1段階：34人 2段階：12人 3段階：4人 4段階：1人																												
平成30年度	18施設	98人	1段階：71人 2段階：17人 3段階：6人 4段階：4人																												

3. 神奈川県川崎市「かわさき健幸福寿プロジェクト 要介護度等改善・維持評価事業」

対象サービス	全サービス																																																								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)を中心とした他(多)職種の連携による相乗効果により、質の高いサービスを提供し、その成果について評価を行う(特別養護老人ホームやグループホームにおいても、配置される様々な職種の職員間の連携によるチームケアを評価)。</li> <li>・毎年7月から翌年6月までの1年間を評価期間として、「要介護の改善」又は「ADL等の一定の改善」があった事業所に対し、報奨金(対象者一人当たり5万円)の付与、市長表彰及び認証シールの交付等を行う。</li> <li>・利用者に対し、キーホルダーや参加者証を交付</li> </ul>																																																								
評価指標	要介護度又はADL等(認定調査票における能力評価の18項目)																																																								
主な成果	<p>・参加事業所へのアンケートでは、「職員が改善を意識した視点を持つようになった」や、「本人の意欲が向上した」との回答が半数を超えている。</p> <p>・また、多職種連携に関する質問では、「事業への参加により、事業所間で情報共有が図られた」との回答が50%で最も多くなっている。</p> <p>&lt;要介護度の変化&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1期 (H28-H29)</th> <th>第2期 (H29-H30)</th> <th>第3期 (H30-R1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護度が改善した人</td> <td>34人 15.9%</td> <td>73人 14.1%</td> <td>96人 14.9%</td> </tr> <tr> <td>要介護度を維持した人</td> <td>105人 49.1%</td> <td>248人 48.1%</td> <td>291人 45.3%</td> </tr> <tr> <td>上記以外の人</td> <td>75人 35.0%</td> <td>195人 37.8%</td> <td>256人 39.8%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>214人</td> <td>516人</td> <td>643人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;要介護度軽度化率等の比較&gt;</p> <p>3期を通じて、軽度化率は事業参加者が全国平均を上回っており、重度化率は全国平均を下回っている。(「維持」の定義は上表と異なる。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>事業参加者</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第1期 (H28-H29)</td> <td>軽度化</td> <td>17.8%</td> <td>9.9%</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>67.2%</td> <td>72.0%</td> </tr> <tr> <td>重度化</td> <td>15.0%</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第2期 (H29-H30)</td> <td>軽度化</td> <td>15.0%</td> <td>8.8%</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>68.7%</td> <td>73.2%</td> </tr> <tr> <td>重度化</td> <td>16.3%</td> <td>17.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第3期 (H30-R1)</td> <td>軽度化</td> <td>17.1%</td> <td>8.7%</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>66.2%</td> <td>74.1%</td> </tr> <tr> <td>重度化</td> <td>16.6%</td> <td>17.2%</td> </tr> </tbody> </table>				第1期 (H28-H29)	第2期 (H29-H30)	第3期 (H30-R1)	要介護度が改善した人	34人 15.9%	73人 14.1%	96人 14.9%	要介護度を維持した人	105人 49.1%	248人 48.1%	291人 45.3%	上記以外の人	75人 35.0%	195人 37.8%	256人 39.8%	合計	214人	516人	643人			事業参加者	全国平均	第1期 (H28-H29)	軽度化	17.8%	9.9%	維持	67.2%	72.0%	重度化	15.0%	18.2%	第2期 (H29-H30)	軽度化	15.0%	8.8%	維持	68.7%	73.2%	重度化	16.3%	17.9%	第3期 (H30-R1)	軽度化	17.1%	8.7%	維持	66.2%	74.1%	重度化	16.6%	17.2%
	第1期 (H28-H29)	第2期 (H29-H30)	第3期 (H30-R1)																																																						
要介護度が改善した人	34人 15.9%	73人 14.1%	96人 14.9%																																																						
要介護度を維持した人	105人 49.1%	248人 48.1%	291人 45.3%																																																						
上記以外の人	75人 35.0%	195人 37.8%	256人 39.8%																																																						
合計	214人	516人	643人																																																						
		事業参加者	全国平均																																																						
第1期 (H28-H29)	軽度化	17.8%	9.9%																																																						
	維持	67.2%	72.0%																																																						
	重度化	15.0%	18.2%																																																						
第2期 (H29-H30)	軽度化	15.0%	8.8%																																																						
	維持	68.7%	73.2%																																																						
	重度化	16.3%	17.9%																																																						
第3期 (H30-R1)	軽度化	17.1%	8.7%																																																						
	維持	66.2%	74.1%																																																						
	重度化	16.6%	17.2%																																																						

4. 愛知県名古屋市「介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防改善加算」

対象サービス	基準緩和型サービスのうち、「ミニデイ型通所サービス」及び「運動型通所サービス」																																
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミニデイ型通所サービス」と「運動型通所サービス」を対象に「介護予防改善加算」を創設</li> <li>・基本チェックリストを活用し、利用者の心身の状態に改善がみられた場合に、サービス終了月において、所定単位数(50単位)に利用月数(上限6か月)を乗じた単位数を加算</li> </ul>																																
評価指標	<p>介護予防・日常生活支援総合事業における「基本チェックリスト」</p> <p>ミニデイ型</p> <p>基本チェックリストのNo.1からNo.20までの項目について、サービス終了時における該当項目の合計数がサービス利用前の該当項目の合計数よりも減少していること。</p> <p>運動型</p> <p>「ミニデイ型」の要件に加え、基本チェックリストのNo.6からNo.10までの項目について、サービス終了時における該当項目の合計数が、サービス利用前の合計数よりも増加していないこと。</p>																																
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度では、「ミニデイ型」で17%、「運動型」で30%の事業所が、介護予防改善加算を算定している。</li> <li>・平成28年度から令和元年度までの利用者のうち、状態が維持又は改善した者の割合は8割以上となっている。</li> <li>・利用者からは、「積極的に外出するようになった」、「食事や栄養にも気をつかうようになった」、「生活に張りができた」といった意見がある。</li> </ul> <p>&lt;基準緩和型サービスの状況&gt;</p> <p>指定事業所数</p> <table border="1" data-bbox="478 1440 1390 1637"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年4月</th> <th>平成30年4月</th> <th>平成31年4月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活支援型訪問サービス</td> <td>204 箇所</td> <td>280 箇所</td> <td>307 箇所</td> </tr> <tr> <td>ミニデイ型通所サービス</td> <td>59 箇所</td> <td>70 箇所</td> <td>63 箇所</td> </tr> <tr> <td>運動型通所サービス</td> <td>131 箇所</td> <td>146 箇所</td> <td>143 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用者数</p> <table border="1" data-bbox="478 1695 1390 1892"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活支援型訪問サービス</td> <td>184 人/月</td> <td>1,244 人/月</td> <td>2,298 人/月</td> </tr> <tr> <td>ミニデイ型通所サービス</td> <td>49 人/月</td> <td>189 人/月</td> <td>214 人/月</td> </tr> <tr> <td>運動型通所サービス</td> <td>464 人/月</td> <td>541 人/月</td> <td>608 人/月</td> </tr> </tbody> </table>		平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月	生活支援型訪問サービス	204 箇所	280 箇所	307 箇所	ミニデイ型通所サービス	59 箇所	70 箇所	63 箇所	運動型通所サービス	131 箇所	146 箇所	143 箇所		平成28年度	平成29年度	平成30年度	生活支援型訪問サービス	184 人/月	1,244 人/月	2,298 人/月	ミニデイ型通所サービス	49 人/月	189 人/月	214 人/月	運動型通所サービス	464 人/月	541 人/月	608 人/月
	平成29年4月	平成30年4月	平成31年4月																														
生活支援型訪問サービス	204 箇所	280 箇所	307 箇所																														
ミニデイ型通所サービス	59 箇所	70 箇所	63 箇所																														
運動型通所サービス	131 箇所	146 箇所	143 箇所																														
	平成28年度	平成29年度	平成30年度																														
生活支援型訪問サービス	184 人/月	1,244 人/月	2,298 人/月																														
ミニデイ型通所サービス	49 人/月	189 人/月	214 人/月																														
運動型通所サービス	464 人/月	541 人/月	608 人/月																														